



昨年初飛来した個体(2021年10月25日撮影)

10月のおすすめ ヘラサギ

定期的に飛来する場所が少ない、全国的に珍しい鳥ですが、米子水鳥公園では毎年10月頃に飛来する、秋のレギュラー渡り鳥です。昨年は10月25日に2羽が初飛来しました。

また、毎年秋と春に水鳥公園に立ち寄り、香川県で越冬する常連個体「香川さん」が今年もやってきてくれるのか、注目しています。

2022年8月17日～9月12日に見られた鳥

キジ、(コブハクチョウ)、ヒドリガモ、マガモ、カガモ、ハシロガモ、オナガガモ、シマアジ、コガモ、ホシヅロ、メジロガモ、キソクハヅロ、スズガモ、カイツブリ、キジバト、カウ、ゴイサギ、アマサギ、アオサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、ヒクイナ、ハシ、オオハシ、セイタカシギ、タシギ、ホウロクシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、クサシギ、タカアシシギ、ソリハシギ、イツギ、トウネソ、ハマシギ、クロハラアジサシ、ハシロクロハラアジサシ、ミサゴ、トビ、オオタカ、カワセミ、ハヤブサ、モズ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ヒバリ、ショウトウツバメ、ツバメ、コシアカツバメ、ヒヨドリ、シマセンニュウ、ウチヤマセンニュウ、エゾセンニュウ、オオヨシキリ、ヨシキリ、セッカ、ムクドリ、イソヒヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ホオジロ

合計:63種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。



←メジロガモのオス

7/31を最後に姿が見られませんでした。9/4～9/10に時々現れ、それ以降また姿を消しています。

(2022/9/7撮影)

今月のNEWS

ネイチャーセンターの修繕工事完了!

7月中旬から始まったネイチャーセンターの修繕工事が、9月上旬に終わりました。外壁のペンキがきれいに塗り直され、展示室の屋根が葺き替えられました。



ネイチャーセンター前の砂浜の整備を3年ぶりに実施!

打ち寄せる波による浸食でやせてしまっていたネイチャーセンター前の砂浜を、9/11に整備しました。新型コロナウイルスの影響でなかなか実施できず、3年ぶりです。

支援団体さまから寄付して頂いた砂で岸辺を埋め戻し、砂浜を再生しました。今後、鳥たちが砂浜にやってきてくれるのが楽しみです。



10月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。

コハクチョウが初飛来するまで受付中！ ※とっとり県民カレッジ連携講座

コハクチョウ初飛来日クイズ2022

内容：今年のコハクチョウの初飛来日を予想して投票してもらい、正解者にはもちろん記念缶バッジを贈呈します。さらに、正解者の中から抽選で3名には、羊毛フェルトのコハクチョウもプレゼントします。

対象：期間中のネイチャーセンター入館者

応募方法：入館時に配布する応募用紙に必要事項を記入して、館内の応募箱に入れます。応募はお一人につき1回とさせていただきます。

応募期間：9月1日（木）からコハクチョウが初飛来するまで



10月16日(日)9:30～15:00

9/30 (金) 受付開始

手作り自然教室「竿を作ってゴズを釣ろう！」

内容：自分で釣竿を作ってゴズ（マハゼ）を釣り、美味しく料理して味わいましょう。新型コロナの状況によっては釣りのみとなります。

対象：小学生以上の親子先着4組・要予約

参加費：500円 ※とっとり県民カレッジ連携講座



10月22日(土)14:00～15:00

10/7 (金) 受付開始

自然観察会「万羽ガモを観よう！」

内容：子育てを終えてロシアから渡ってきたカモの大群を観察します。

対象：小学生以上がおすすめ。定員12名・要予約

持ち物：持っている人は望遠鏡や双眼鏡(双眼鏡の貸出可)

※とっとり県民カレッジ連携講座



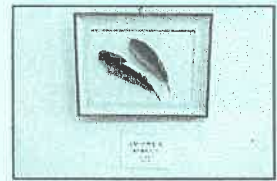
10月31日(月)～11月27日(日)15:00まで

第17回「フェザーカービング展」～美しき野鳥の羽根～

内容：バードカービング米子の皆様が制作した、本物そっくりな木彫りの羽毛を約30点展示します。

会場：水鳥公園ネイチャーセンタースロープ壁面

※とっとり県民カレッジ連携講座



～ 重要なお知らせ ～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前予約が必要なイベントは、受付開始時の状況により中止とさせていただく場合があります。最新の情報については、水鳥公園ホームページ(右のQRコード)をご確認ください。



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00～17:30(11月～3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

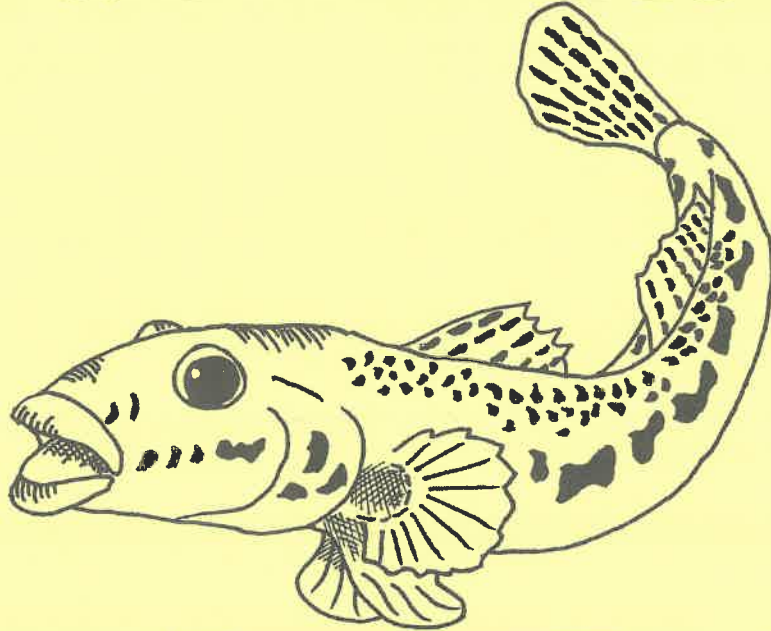
●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1,500円)

中学生以下および70歳以上：無料 ※お支払いは現金のみです

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)



米子水鳥公園10月の手作り自然教室 「竿を作ってゴズを釣ろう!」



「ゴズ」とは?中海・宍道湖に棲むハゼの仲間、マハゼの地方名です。かつては、秋になるとこのゴズを釣って焼き干しにし、それを昆布巻きにしておせち料理として食べたり、つゆの出汁を取るなど、中海周辺に住む人々にとってはたいへん縁のある魚でした。しかし、近年の生息環境の悪化による漁獲量の減少や食文化の変化に伴い、私達の食卓からその姿が消えようとしています。このイベントでは、そんなゴズを自らの手で釣り、料理し、味わう事を通し、改めてゴズを含めた中海・宍道湖の自然環境を考えようと思います。中海の幸に感謝し、楽しみながら、豊かな中海の未来に思いを馳せてみませんか?

日時 2022年10月16日(日) 9:30~15:00
場所 米子水鳥公園ネイチャーセンター会議室

お問い合わせ先: 〒683-0855 米子市彦名新田665 米子水鳥公園
申し込み: 電話にてお申し込み下さい。(0859)24-6139 9/30(金)受付開始
定員: 小学生以上の親子先着4組
参加費: 500円(入館料込み、大人子供一律の料金です)
持ち物: マイ箸・マイカップ・エプロン・魚包丁(ある方のみ)・釣りの出来る服装
コロナ対策の為、マスク着用と受付での検温・消毒をお願いします。
※その他ご不明な点は、お気軽に上記電話番号にお問い合わせ下さい。尚、1週間前に、鳥取県版コロナウィルス特別警報発令中は、調理はなしとさせていただきます。

